キャラクター名
アマデウス=舘花=グリースバッハ

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハィロゥ エンジェルハィロゥ	ワークス	UGN支部長B	カヴァー	屋敷警備員
オプショナル		年齢	14歳	性別	びしょうねん
覚醒	生誕	衝動	妄想	初期侵食率	31 %
出自	待ち望まれた子	経験	大失態	邂逅	保護者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	2			2
感覚	6	1	0			7
精神	2	0	0			2
社会	0	0	1			1

HP	26
行動値	16
(非装備時)	16
戦闘移動	21
全力移動	42

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		ＲＣ			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
光の銃	射撃	7r+1	0	4		100%未満
光の銃	射撃	7r+1		5		100%以上
	射撃	10r+1	0	14		100%未満《光の銃》《主の恩恵》《小さな塵》《コンセントレイト：エンジェルハイロゥ》 C値9 コスト6
尊き光分かちて	射撃	15r+1	0	17		100%以上《光の銃》《主の恩恵》《小さな塵》《コンセントレイト：エンジェルハイロゥ》 C値7 コスト6

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：UGN幹部	
コネ：警察官	
思い出の一品	
戦闘用着ぐるみ	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
おばあちゃま	P 純愛	N 偏愛		
双子の姉	P 執着	N 悔悟		
【Dロイス】戦闘用人格	P	N		
いばら姫	P 好奇心	N 無関心		
フリーデ	P 信頼	N 脅威		
フランツ	P 感服	N 劣等感		
海咲	P 誠意	N 不安		

最大財産P: 4	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
光の銃	2	2	セットアップ	至近	自身	自動		
効果：種別：射撃　技能：[射撃]　命中：0　攻撃力：+[Lv+2]　ガード値：-　射程：視界								
主の恩恵	3	2	マイナー	至近	自身	自動		
効果：判定ダイス+lv個								
小さな塵	5	2	メジャー	武器	-	対決		
効果：攻撃力+[Lv*2]								
光の裁き	3	5	メジャー		単体	対決		
効果：ダイス+[Lv*2]個　1シナリオ1度まで。								
コンセントレイト：エンジェルハイロゥ	2	2	メジャー					
効果：クリティカル値-Lv（下限7）								
ウサギの耳	★							
効果：								
真昼の星	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

【所持品補足】
・応急手当キット（個数1）　2d10回復

「紅茶は好きかい？　ちょうど夏摘みダージリンの茶葉が届いてね（どやっ）」
「さあ、ティータイムを始めよう！　ボク様の手作りスイーツはおばあちゃま直伝なのさ！」

愛称「アマディ」。グリースバッハ家の若き当主ならびにザーバブルク支部の現支部長。
唯一そばに居てくれた祖母――「おばあちゃま」が愛した街を護るべく、彼女が遺した屋敷に住みながら活動を続けている。
……などと云えば聞こえは良いが、実際は遺産を食い潰して自堕落に暮らしているだけ。
趣味といえばお菓子作りや紅茶・ティーセットのコレクション。午後３時のティータイムは欠かせない。
優雅な毎日を好き放題に過ごす、どうしようもない『屋敷警備員』である。
幼い頃からおばあちゃまに読み聞かせられていた影響か、御伽噺をこなよく愛している。
ハッピィ・エンド至上主義。哀しい幕引きは、もう厭だから。

【アマルベルガ】
「嗚呼、やだやだ。この子はいつまでも『幸福な王子』で居続けるのね――本当に、莫迦な子（くすくす）」
「ハッピィ・エンドだなんて絵空事。さあ、あなたの頁も破いてみせましょ？　綴るのは、“ワタシ”」
死に別れた双子の姉「アマルベルガ」の人格を身に宿している。
享年１２歳。UGNチルドレンとして共にザーバブルクの街を護り続けていた。
片時も離れず、ずっと一緒。失くしてはいけない半身“だった”。

アマディの中に巣食う彼女は、弟とは反対に救いようのないバッド・エンドを非常に好む。